

2012 OFFICIAL
VIDEOGAME



PS3
PlayStation 3

PS VITA
PlayStation Vita

Windows

※ NEW のページは新規リリース情報になります

WRC

FIA WORLD RALLY
CHAMPIONSHIP

3



タイトル名 : WRC 3 FIA ワールドラリーチャンピオンシップ
発売日 : 2013年1月31日発売予定
プラットフォーム: PlayStation®3、PlayStation®Vita、Windows
価格(税込) : PS3版 7,329円 / PS Vita版 5,229円
/ Windows版 7,329円
ジャンル : レース
プレイ人数 : 1人 / オンライン時最大プレイ人数は
PS3版16人、PS Vita版6人、Windows版16人
CERO審査 : 「A」 全年齢対象
開発元 : Milestone
発売元 : サイバーフロント

[公式サイト] <http://www.cyberfront.co.jp/title/wrc3/>



株式会社サイバーフロント

お問い合わせ先電話番号: 03-5718-6301
担当者: 清道(きよみち) / takayuki_kiyomichi@cyberfront.co.jp
比嘉(ひが) / shuko_higa@cyberfront.co.jp
雑誌掲載時のユーザー問い合わせ先(ユーザーサポートセンター)
0570-05-6720

PS3版、Windows版には、新モード「Road To Glory」を搭載!

「Road To Glory」は、世界の7つのエリアでレースを行いキャリアアップしていくモードです。

各エリアには、その地域のトップドライバーが待ち受けています。

すべてのボスと直接対決して、栄光の道を目指しましょう!

「Road To Glory」モードでは、それぞれのエリアの中でラリーを行うだけでなく、

ミニゲーム的な要素を取り入れた様々なコンテストもプレイすることができます。



【コンテスト内容】

Drift Contest : コースに設置されたポールギリギリを狙って、ドリフトするモードです。スピードや角度に気を付けて高ポイントをたたき出しましょう。

Gate Contest : コースに複数のゲートが設置され、接近すると色が変わります。安全な緑のゲート以外を通過すると減速してしまうので要注意!

Top Rally Contest : 頭上を飛ぶ『乗り物』よりも早くゴールしましょう。ラリーカー以外の乗り物にだって負けないことを証明するのです!

Rally School Contest : 設置された三角コーンに触れないように注意しながら、より早くゴールを目指しましょう。

Survival Contest : 自動的にボロボロになっていくラリーカーに乗り、全壊する前にゴールしましょう。コース上に落ちている修理キットだけが命綱です。

Crash & Run Contest : コース上のターゲットを破壊していくモードです。同じ色のターゲットをまとめて破壊して、ポイントアップを狙いましょう。

Combo Contest : 6つのコンテストをクリアすると挑戦できる特別なコンテストです。これまでのコンテストの要素がミックスされた、より難しいモードです!

新モード「Road To Glory」で使用可能なマシンを含め、収録車両を公開!

通常のチャンピオンシップで使用可能な車両

2012年シーズンを駆け
抜けた最新のラリーカー
が勢揃い!

WRC

Mini John Cooper Works WRC
Volkswagen Polo R WRC test car
Ford Fiesta RS WRC
Citroën DS3 WRC

Class 2

Proton Satria Neo S2000
Škoda Fabia S2000
Peugeot 207 S2000
Fiat Abarth Grande Punto S2000
Ford Fiesta S2000

Class 3

Mitsubishi Lancer Evo IX
Mitsubishi Lancer Evo X
Subaru Impreza WRX Sti



Road To Gloryで使用可能な車両

新モードでは、過去に
活躍したラリーカーも
使用可能に!

2000's

Subaru Impreza WRC 07
Ford Focus WRC
Citroën C4 WRC

多数の改良を搭載し
た2000年代マシン

90's

Toyota Celica Turbo 4WD - '92
Mitsubishi Lancer Evo III - '96
Subaru Impreza WRC '97
Lancia Delta Integrale HF '91

四輪駆動グループA
時代!お馴染スバル
インプレッサも登場

80's

Citroën BX4 TC
Ford RS200
Lancia Delta S4
Peugeot 205 T16
Renault 5 GT Turbo

圧倒的パワーと軽量化で
伝説となったグループB
のモンスターマシンたち

70's

Peugeot 504
Ford Escort RS 1600

ラリーカーのルールが導
入された70年代!歴史を
感じる古き良きマシン

2WD ROOKIE

Citroën C2 R2
Ford Fiesta R2
Suzuki Swift Sport(R2)
Renault Twingo R2
Ford Fiesta ST

前輪駆動でパワー制限し
た、コントロール重視型の
R2マシン

2WD PRO

Honda Civic R3
Renault Clio R3
Citroën DS3 R3
Suzuki Swift S1600
Citroën C2 S1600

R2よりエンジン強化した
前輪駆動のR3&S1600
マシン

■追加情報

今からでも間に合う早期購入者特典! スペシャルブックレット内容を大公開!

WRC情報を網羅する国内唯一の専門誌、「WRC PLUS」編集部特別制作のスペシャルブックレット「WRC PLUS mini」を、PS3、PSVita版「WRC 3 FIA ワールドラリーチャンピオンシップ」早期購入者の方に1冊差し上げます。(A5サイズ/オール4C、16ページ)

■セバスチャン・ローブ「強さの秘密」

前人未踏の9連覇を達成した史上最強のラリードライバー、セバスチャン・ローブ。その強さに迫ります!

■ポロR WRC 開発ストーリー

ゲーム本編にもテストカーとして登場し、2013年の活躍が期待されるポロR WRCのこれまでを振り返ります。

その他、ローブ最大のライバル「セバスチャン・オジェ」のスペシャルインタビューや、WRカーのメカニズム解説記事など、ラリーファン必見の内容になっています。

さらに各国のコース特徴がまるわかりの、「2012 WRC 全13戦 イベントガイド」も収録!

ゲームを遊びながら読めば、さらにラリーが楽しくなること間違いなし!



■ゲーム概要



2012年チャンピオンシップをいち早くゲームで楽しめる! WRC公認ゲーム最新作登場!!

「WRC 3 FIA ワールドラリーチャンピオンシップ」は、2012年にWRCに復活したラリーモンテカルロを含む、

2012年チャンピオンシップを体感できる、FIA(国際自動車連盟)公認のラリーゲームです。

シリーズ最新作となる本作では車両やコースなどのグラフィックを一新し、

独自開発のゲームエンジン「Spikengine」を使用して、進化した迫力のラリー映像を楽しめます。

さらに今作からシリーズ初の「天候」システムを導入。雨や雪の中を走るステージが実現しました。

そして2013年シーズンから投入される予定の「Volkswagen Polo R WRC test car」も収録!

ラリーファンなら見逃せない、新要素の数々をお楽しみください!



WRCとは

FIA(国際自動車連盟)公認の、モータースポーツの世界選手権です。

使用するマシンは市販車に改良を加えたもので、コース自体も一般公道を使用します。

世界各国で開催され、天候や路面状況も競技内容に大きく影響するのが大きな特徴です。

■WRC3での要素



2012年の目玉! あのモンテカルロがゲームでも復活!

本作では最新シーズンのチーム、ドライバー、車両を網羅し、2012年シーズン最大の目玉であるラリーモンテカルロも勿論収録。ラリーモンテカルロは、WRCの開幕戦としてお馴染みでしたが、2009年以降WRCのイベントとしては開催されておらず、2012年に待望のWRC復帰を果たしました。

そのモンテカルロが久々にゲームでも復活! ラリーファンなら絶対に走破したい!



ラリーモンテカルロ



2012年シーズン※

Monte-Carlo
Sweden
Mexico
Portugal
Argentina
Greece
New Zealand
Finland
Germany
Great Britain
France
Italy
Spain

※上記はPS3版の収録内容です
PS Vita版は一部収録内容が異なります

WRC⁺ PLUS WORLD RALLY MAGAZINE 編集部が詳しく解説! 「ラリーモンテカルロとは」

世界最古のモータースポーツイベントのひとつに数えられるラリーモンテカルロ。初めて開催されたのはまだ自動車自体も普及していなかった1911年。現在まで100年以上の歴史をその道程に刻んでいる。

ラリーモンテカルロといえば、道幅が狭くテクニカルな峠道の「チュリニ峠」や「システロン」といった名物ステージの数々が有名だ。路面はターマックだが、開催時期が1月のため例年雪や凍結に見舞われ、さらに日の当たる時間帯によって刻一刻と変化する路面コンディションは、走る者を苦しめながらもチャレンジングなラリーを演出する。本作にもこれらのコースが収録されている。

開催初期はパリ、ベルリン、ウィーン、ブリュッセルなど、ヨーロッパの各都市からモナコまでの道程を競う、耐久レース的な側面もあるラリーだったが、SSラリー（スペシャルステージラリー。競技区間におけるタイムアタック形式で最速タイムの合計積算）が普及するなかでラリーモンテカルロも徐々に変化していく。

しかし、2008年にWRCが隔年開催（ローテーション制度）を採用しWRCカレンダーから外れると、ヨーロッパで人気のラリーシリーズ、インターコンチネンタル・ラリーチャレンジ（IRC）として開催。伝統と格式あるラリーモンテカルロは、世界選手権の冠がなくても人気を集めた。

それからIRC開幕戦として1月に開催されてきたが、2012年、ついにラリーモンテカルロはWRCに還ってきた。5日間の開催という近年のWRCにない規模で、昔ながらのフランスとモナコのステージが復活。WRCのアイコンとして1年の開幕を華々しく彩った。

■WRC3での要素

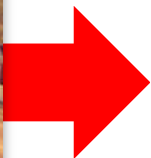


新エンジンで生まれ変わったWRC3! 迫力のグラフィックを体感しよう

Milestoneが本作のために独自開発したグラフィックエンジン「Spikengine」を使用。これまでに数々のレースゲームを手掛けてきたMilestoneならではのノウハウが生かされている、最新のエンジンです。ライティングやシャドウなどの表現能力を向上させ、より美しくリアルなラリーゲームへと進化しました。またエンジン変更に伴い、コースや車両などのモデリングも全面的に見直し。路面の感触から既存車両の質感まで、全てがレベルアップしています。



WRC2のグラフィック



まるで本物のようなモデリングと質感へ



コースだけでなく遠景のグラフィックも一新

雨や雪のコースも楽しめる!

本作では、これまでのシリーズで要望の多かった「天候」要素がついに実現!雨や雪の降るコースが楽しめます。悪天候のコースは、今までとは一味違う走りであれば好タイムは出せないでしょう。まさにドライバーの腕の見せ所です!



■WRC3での要素 & WRC PLUS編集部コメント



2013年を先取り!フォルクスワーゲンのテストカーに乗れるのはWRC3だけ!

2013年シーズンから投入が予定されている「Volkswagen Polo R WRC test car」。フォルクスワーゲンチームが現在テスト走行を重ねているなか、ゲームではいち早くそのテストカーを再現しています。WRCで話題の、トップシークレットな車両をゲームで体験してみませんか?開発段階のフォルムをじっくりと観賞できるのはもちろんのこと、ここでしか味わえない特別な走りがプレイヤーを待っています。



WRC⁺ PLUS 編集部が詳しく解説! 「フォルクスワーゲン・ポロR WRCとは?」

2013年より、ついにフォルクスワーゲンが世界ラリー選手権(WRC)に参戦する。そのために新規開発されたワールドラリーカー(WRカー)が「ポロR WRC」だ。エンジンは1.6L直噴ターボエンジンを独自に開発。最高出力は300馬力にも達する。巨大なオーバーフェンダーと空力性能を追求する大型のウイングは、現代のWRカーのトレンドだ。サスペンションストロークなども拡張されており、グラベル(未舗装路)、ターマック(舗装路)、ジャンプなどのあらゆる路面を走破できるだけのポテンシャルを秘めている。いずれのマシンも駆動方式は4WDだが、規定によりコスト削減の面から電子制御技術などは大幅に規制されており、フロント、リヤのLSDはともに機械式となっている。

マシンの開発を担うのはフォルクスワーゲン・モータースポーツ。チーム監督は元フォードのヨースト・カピートが務める。また、1990年、92年とトヨタ・セリカを駆り、日本メーカーを初めて世界チャンピオンに導いたカルロス・サインツも開発テストに携わっている。エースドライバーには、絶対的王者セバスチャン・ローブを唯一追い詰め、渡り合える逸材と言われる、フランス人のセバスチャン・オジエが決定。セカンドドライバーには、ターマックを得意とするダニ・ソルドや、今年のフォードのエースであるヤリ・マティ・ラトバラら複数の名前が挙がっている。

フォルクスワーゲン・モータースポーツは、2012年はテストに専念しているが、オジエと若手ドライバーに対して、グループ企業のシュコダが作り上げた「ファビアS2000」でWRCを走らせ、チームスタッフも含めて実戦経験を積ませるためのトレーニングの場ともなっている。テストでは、マシン各部の耐久性やスピード、セッティング、空力性能などを見直し続けており、2013年早々からシトロエン、フォード、MINIらを脅かすことが予想される。

WRCは市販車のイメージを強く残すマシンで世界中の一般道を走破する競技のため、市販車のイメージアップにつながりやすいと言われる。小排気量ターボで環境性能と走行性能を両立するフォルクスワーゲンにとってもWRCでの勝利の意味は大きい。他の自動車メーカーにとっても、世界トップの自動車メーカーのひとつであるフォルクスワーゲンを打ち倒し、一般道最速の座を勝ち獲ることでブランドイメージを高めることができるのだ。フォルクスワーゲンの参戦が、他の自動車メーカーの参戦を呼び込む可能性がある。

WRCデビューは来年1月開幕戦のラリーモンテカルロ。世界トップの企業が本気で取り組むこともあり、2013年のWRCを大いに盛り上げてくれるだろう。

■WRC3での要素 & WRC PLUS編集部コメント



海外PS3版DLC「Classic Mini Cooper S 1964」も 日本語PS3版ではあらかじめ収録!

海外PS3版ではDLCとして配信される往年の名車

「Classic Mini Cooper S 1964」も日本語PS3版ではあらかじめ収録いたします。

ラリーモンテカルロ初優勝を成し遂げたこの車両でコースを走れば、

気分は1964年ヘタイムスリップ!

※ Windows版にも収録予定



WRC⁺ PLUS 編集部が詳しく解説! 「ラリーにおけるMINIの活躍」

MINIがその名をラリー界にとどろかせたのは、WRCが設立される以前の1960年代、舞台はラリーモンテカルロだ。1960年にBMCワークスより参戦したMINIは、63年にはラウノ・アルトネンのドライブにより総合3位、64年にはパディ・ホップカークが初優勝を挙げ、その後も65年、67年と優勝を遂げている。

当時のライバルは4.7Lのフォード・ファルコンを筆頭に、大排気量の後輪駆動車ばかり。実際、スピードだけではかなわなかったが、あらゆるマシンが同一条件で戦うために設けられたラリーモンテカルロ独自のエンジンサイズに応じた係数により、MINIは勝利を挙げた。

とはいえ、ハンドレがあったから勝利できたとは考えるのは間違いだ。

ラリーモンテカルロのコースは、その大半がアップダウンの激しい峠道。しかも冬に開催されているため、路面は雪、氷、雨などが入り混じる非常に厳しいコンディションだ。そんななか、勝負所となるダウンヒルセクションで、軽量で前輪駆動のMINIがスピードで勝る後輪駆動のライバルたちを圧倒。さらに、北欧人ドライバーによる左足ブレーキを駆使した走りにも対応できる、意のままに操れるハンドリングマシンであったことも理由のひとつだ。

サーキットレースと異なり、ラリーは天候、コース、路面、出走順、マシンコンディション、ドライバーのテクニック、精神状態など、あらゆる要素がすべてのドライバーで異なり、その組み合わせによって初めて勝利をつかみ取ることができる。1.6L直噴ターボエンジンを搭載する現代のWRカーを相手に、1000ccのMINIが勝利を手にするのは至難の技だが、本作で復活したラリーモンテカルロの凍結路で、MINIの魅力の一端をぜひ味わってみてほしい。

■WRC PLUSについて



WRC⁺ PLUS⁺ WORLD RALLY MAGAZINE について

「WRC PLUS」は、モータースポーツ専門誌「レーシングオン」の別冊として1998年に創刊された、国内唯一のラリー専門誌です。WRC（世界ラリー選手権）全戦にスタッフを送り込み、独自の取材と迫力ある写真でラリーファンから圧倒的な支持を得ています。2004年～2010年に日本でWRC「ラリージャパン」が開催された時には、イベント終了わずか4日後にラリージャパンの感動のすべてを伝える「まるごと速報」を実施。近年は最新のWRC情報を伝えるだけでなく、アーカイブ特集やテクニカル解説など、WRCの現在、過去、未来が一度に楽しめるのが大きな魅力となっています。

また、WRCだけでなくIRC（インターコンチネンタル・ラリーチャレンジ）やAPRC（アジア・パシフィックラリー選手権）、全日本ラリー選手権など、世界の様々なラリーの情報も網羅。サーキットレースにはない、ラリーならではの魅力を余すところなく伝えています。モータースポーツ専門誌でありながら、10代の若年層や女性の読者が比較的多いのも他にない特徴です。

公式ウェブサイト「RALLY PLUS.NET」ではラリーに関わる最新情報や編集部ブログを配信中。

また、TwitterではWRCのSS速報をリアルタイムに更新しています！

RALLY⁺PLUS.NET 公式サイト
<http://www.rallyplus.net/>